

AAIC Investment による、アフリカで成長するスタートアップを支援する、 Africa Innovation & Healthcare Fund (AHF 2号) 組成のお知らせ

AAIC Investment Pte. Ltd. (本社：シンガポール、CEO：椿進、以下 AAIC Investment) は、当社が運営するアフリカのスタートアップ向け 2号ファンド (Africa Innovation & Healthcare Fund / AHF 2号) につきまして、2022年3月末にファースト・クローズしたことをお知らせいたします。

今回のファースト・クローズには、朝日インテック株式会社、エーザイ株式会社、大原薬品工業株式会社 (*1) の他、大手総合商社などが参画しており、今後は投資活動を行いながら、ターゲットの 150 百万 US ドル (約 185 億円 *2) を目標に自己募集活動を行います。

AAIC Investment は 2017 年に日本初のアフリカファンド (Africa Healthcare Fund / AHF 1号) を立ち上げ、47 百万 US ドル (約 58 億円 *2) を調達し、SDGs の一つでもある、ヘルスケアセクターを中心に現在までに 30 社の企業へ出資・成長支援を行ってきました。AHF 2号では、新型コロナウイルスの発生以降、遠隔診断、人工知能 (AI) 診断など DX 化が急速に進んでいるヘルスケア (Healthcare) 関連企業、そしてアフリカスタートアップの成長を牽引しているフィンテック (Fintech) などのテクノロジー企業を中心に、出資・成長支援を行って参ります。

2021 年、アフリカのスタートアップは計 52.4 億 US ドル (約 6,489 億円 *2) を調達 (*3) し、日本のスタートアップ資金調達金額に迫る勢いですが、その中で、AAIC 投資先の 1 社でもあるフィンテックスタートアップ [Chipper Cash](#) は 2021 年にユニコーン企業となりました。

AAIC Investment は 2015 年に日系ベンチャーキャピタル (VC) / プライベートエクイティファンド (PE) として初めて、ケニアに拠点を設立。その後、2020 年 12 月にナイジェリア、2022 年 3 月には南アフリカオフィスを設置、現在エジプトオフィスの設立準備に入っております。この 4ヶ国は、2021 年のアフリカスタートアップ投資全体の実に 74% を占めています (*3)。2号ファンドでは各拠点を通じてアフリカの各地域への投資事業を行って参ります。

AAIC ホールディングスではファンド事業に先駆け、2012 年前後よりルワンダにて自己投資事業を行う他、コンサルティング事業などを通じて現地でのナレッジを蓄積して参りました。2021 年 5 月には最新の現地情報×ファクトフルネスを切り口に現在のアフリカを紹介した『[超加速経済アフリカ: LEAPFROG \(リープフロッグ\) で変わる未来のビジネス地図](#)』を上梓し、発売 8 か月間で 6

刷するなど、本書の発行を通じて日本社会のアフリカへの関心の高さに驚かされた一方で、アフリカ大陸での日本のプレゼンスは欧米や中国、インドと比べると未だ限定的と言わざるを得ません。

今後も AAIC Investment ではファンドとして投資家のリターンを極大化することはもちろん、ファンド活動を通じてアフリカでの日本ならびに日本人のプレゼンスの向上、日系企業の更なる成長を支援すべく、邁進して参ります。

代表 椿進のコメント：

「皆さま方の多大なるご支援により、2号ファンドを設立することができました。創業時から日本を良くするために成長が必要、そのためには伸びる新興国と一緒に成長するしかないという思いでやってきました。同ファンドが日本とアフリカが共に成長する一助になると信じております」


ケニア法人代表 石田宏樹のコメント：

「私がケニアに赴任した 2015 年から 2021 年にかけて、アフリカにおけるスタートアップ投資金額は約 20 倍になりました。2号ファンドの運営期間である今後 10 年、楽しみでなりません。アフリカでは病院などのインフラが不足しているからこそ、テクノロジーが担える役割は先進国よりも大きいと考えています」

ナイジェリア法人代表 一宮暢彦のコメント：

「新型コロナを契機に『アフリカ、新興国におけるデジタルヘルスの実装』が世界の中でも大きなテーマになっています。2号ファンドではこの流れを先導しながら、世界とアフリカを繋ぎ、アフリカヘルスケア領域における新時代のリーダーとなる起業家の方々と新しい価値の創造に邁進したいと思います」







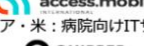
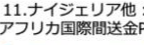
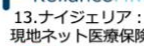
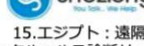






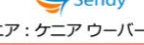
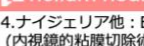












図表 1：投資先の国別事業展開状況



アフリカ・ヘルスケア・ファンド (AHF1号) の概要

「アフリカにおいて、最大の課題かつ成長分野であるヘルスケア関連領域に特化し投資を行い、日本の技術・ノウハウ等を活用し、社会問題の解決と持続的事業を実現する」

【主な投資先 2022年4月時点 30社】

①単科/高度医療領域 4社	②ヘルスケア・テック/イノベーション分野 18社	③医療サービス領域 6社	
 1.ルワンダ・タンザニア：透析センター  2.ケニア：総合病院  3.ケニア：CVSクリニック  4.ケニア：産婦人科特化	 5.ケニア：HC特化EC  7.エジプト：歯科特化型EC  9.ケニア・米：病院向けITサービス  11.ナイジェリア他：アフリカ国際送金PF  13.ナイジェリア：現地ネット医療保険  15.エジプト：遠隔メンタルヘルス診断サービス  17.トーゴ・ベナン：西アフリカ諸国でのSuperAppサービス  19.日本・ルワンダ他：医療ITプラットフォーム  21.南ア：Life Qウェアラブルデータ分析・アルゴリズム提供 <small>Copyright © 2022 AAIC All Rights Reserved.</small>	 6.南ア：病院予約PF/医療Bigデータ  8.ナイジェリア：ナイジェリアウーバー型物流PF  10.ケニア：マイクロ・インシュランス  12.ケニア：ケニアウーバー型物流PF  14.ナイジェリア他：EMR (内視鏡的粘膜切除術)  16.エジプト：遠隔読影サービス  18.欧米：痛み軽減のデジタル治療機器  20.ケニア：InsurTech 保険管理PF/API開発・提供  22.ナイジェリア：crowdForce 薬局含む小売向けフィンテック	 23.ケニア：民間版911サービス  24.ナイジェリア：輸血特化型物流サービス  25.ケニア：検査センター (CT、MRI等)  26.印・米：小型医療機器 X AI  27.ナイジェリア：医薬品卸ECモデル  28.ケニア：注射器等の医療消耗品の製造・販売
<p>④健康維持/公衆衛生/食・農業 2社</p>  29.ルワンダ、ケニア、ウガンダ、DRコンゴ、タンザニア、ブルンジ など：コミュニティ・ウォーターサービス  30.エチオピア：FMCGのブランド (石鹸・洗剤、油他)			

写真：AAIC Investment メンバーご紹介



左からDirector 半田 滋 (シンガポール)、代表 椿 進 (東京・シンガポール)



左からManager 星野千秋、Analyst Faith Kanyiri、Associate David Ndegwa、Principal ケニア法人代表 石田宏樹 (ナイロビ)



Senior Associate Angela Li (シンガポール)



Manager ナイジェリア法人代表 一宮暢彦 (ラゴス)

注釈 *1：五十音順、*2：2022年4月8日時点でのレートで換算（1USドル=124円）、*3：Partech調べ。

■アフリカ2号ファンド概要

名称：Africa Innovation & Healthcare Fund (AHF2号)

投資対象国：ケニア共和国、ナイジェリア連邦共和国、南アフリカ共和国、エジプト・アラブ共和国の4カ国を中心とするアフリカ諸国など

投資対象領域：医療・ヘルスケアを中心に、金融・保険、物流など社会のインフラとなるテクノロジー企業

投資ラウンド：シード～シリーズA・B

1案件あたりの投資金額規模：5百万ドル～5,000万ドル

■AAIC Investment Pte. Ltd. (AAIC Investment)

会社名：AAIC Investment Pte. Ltd. (AAIC Investment)

所在地：シンガポール

代表者：椿進

設立：2013年

URL：<http://aaicinvestment.com>

事業内容：

[AAICホールディングス](#)のファンドマネジメント会社として、2013年にシンガポールで設立。

2014年から日系企業のCVC（コーポレートベンチャーキャピタル）の運営をサポート。2017年、日系初のアフリカに特化したファンド（アフリカヘルスケアファンド、AHF）を設立、アフリカのヘルスケアセクターを中心に投資を行っており、ファンドサイズは47百万USドル、投資先は30社。（2022年4月時点）

【本リリースに関する報道お問い合わせ先】

会社名：AAIC Investment Pte. Ltd. (AAIC Investment)

氏名：石田 宏樹

役職：Principal（ケニア法人代表）

連絡先：pr-investment@aa-ic.com

以上